

## 瀬谷区教育研究会

- 1 研究テーマ 「社会に開かれた教育課程の創造・実践」  
～主体的・対話的で深い学びを実践する授業力の向上と研究交流の広がりをめざして～

### 2 研究テーマについて

横浜市では、これまで、社会の変化に応じて、横浜らしさを生かした学校教育の指針と道筋を示し、確かな学力・豊かな心・健やかな体などの「生きる力」を身に付けることをねらいとした学習活動の創造に努めてきた。瀬谷区小学校教育研究会においても、その具現化に向けて、育成する資質・能力を明確にし、子ども一人ひとりの学力向上実現のための指導の工夫・改善を各研究会・各校で取り組んできた。

新学習指導要領に示されているように、これからの学校教育には「社会に開かれた教育課程」のもと、「主体的・対話的で深い学び」を実現することが求められている。また、地域社会や様々な関係機関との連携を広く図り、教育資産を有効に生かしていくことも、ますます重要になってくる。

そこで、今年度も横浜市小学校教育研究会の研究主題・副主題を受けて、瀬谷区小学校教育研究会の研究テーマを『社会に開かれた教育課程の創造・実践』とし、サブテーマを「主体的・対話的で深い学びを実現する授業力の向上と研究交流の広がりをめざして」として研究を進めることとした。各学校においては、子どもの姿や地域の実情、小中一貫教育推進「9年間で育てる子ども像」の実現のために編成した教育課程の実践、評価を行い、改善していくカリキュラムマネジメントの確立が求められる。さらに、今年度においては、コロナウイルスの感染拡大防止のための休業による、教育課程の再編成や数年間を見通した実践を行いながら、評価の在り方についても研究を深めることが必要となってくる。限られた時間、限定された条件の中であっても、自己の授業力を高めながら、研究交流の広がりをめざした取り組みを一步でも進めていきたい。

### 3 研究方法

各研究会において、次のような研究テーマのもと、6～2月においてA・B研を行った。

- ・国語研究会…確かな言語能力を身に付ける国語科学習の在り方  
～つけたい力を明確にして、主体的に学ぶ姿を目指して～
- ・社会研究会…社会とのかかわりを実感し、ともに学び合う社会科学習
- ・算数研究会…主体的・対話的で深い学びを目指す算数科学習  
～資質・能力を明確にした授業づくりを通して～
- ・理科研究会…自ら進んで考え表現する子どもの育成  
～実験や観察の結果を踏まえ、根拠をもって考察する子どもの育成～
- ・音楽研究会…表現及び鑑賞の活動を通して、音楽の美しさを味わい、  
楽しんで表現しようとする心を育てる活動を目指して  
～一人ひとりのよさを生かしながら表現を高め合い、  
共に音楽活動をする喜びを共有できる子どもの育成～
- ・図画工作研究会…豊かな感性と生きる力をはぐくむ図画工作科学習の創造  
～感じる つくる 考える 子どもの姿を求めて～
- ・家庭研究会…自らよりよい生活を創り出す心豊かな子どもの育成
- ・体育研究会…一人ひとりが生き生きと運動に取り組み、  
楽しさや喜びを味わうことができる体育学習を目指して  
～身に付けさせたい力を実現するための「主体的・対話的で深い学び」を目指して～

- ・道徳研究会…自己を深く見つめ、よりよい生き方を求めようとする心を育てる道徳教育  
～確かな価値把握と本音で語り合える振り返りの支援の在り方～
- ・特別活動研究会…よりよい人間関係の育成をはかる学級活動をめざして  
～子どもの「思い」や「願い」が生きる学級活動～
- ・生活・総合研究会…学びをつなぐ生活科・総合的な学習の時間  
～豊かな関わりを通じた「生きて働く知識」の具体化を目指して～
- ・学校行事研究会…豊かなかかわりの中で、実践的な社会性を育む学校行事の創造
- ・学校食育研究会…豊かな心とじょうぶな体で、たくましく生きる子どもの育成  
～自らの健康を考え、主体的に取り組める食に関する指導のあり方～
- ・学校図書館研究会…自ら学ぶ力を育てる学校図書館教育のあり方  
～学びを支える情報活用能力の育成と豊かな心をはぐくみ読書活動の創造に向けて～
- ・情報・視聴覚研究会…自ら学ぶ力を育てるための学習の展開  
～多様な ICT を活用した情報活用能力の育成～
- ・外国語研究会…主体的なコミュニケーションを通じた外国語活動・外国語科の展開  
～英語で思いを伝えあうための資質・能力の育成に向けて～
- ・養護研究会…自分を大切に思える子を育てる ～健康教育の充実をめざして～
- ・特別支援研究会…一人ひとりが楽しく学べる授業のあり方
- ・学校事務研究会…緊急事態となった場合に学校事務としてできることを考え、各々の現場で活用する
- ・栄養教諭・学校栄養職員研究会…より良い食生活ができる児童を育てるための食に関する指導の研究

#### 4 年間活動（事業）報告

- ◇ 第1回 役員会・総会…横浜市立瀬谷小学校 7月22日（水）
- ◇ 瀬谷区一斉授業研究会…今年度は実施しない
- ◇ 瀬谷区振興行事
  - ・ 区水泳大会/区球技大会（体育研究会）…今年度は実施なし
  - ・ 区巡回図工展（図工研究会）…10月～11月      ・ 区書写展（国語研究会）…10月～11月
  - ・ 区音楽会（音楽研究会）…11月

#### 5 研究の成果と課題

今年度は、自粛期間及び緊急事態宣言下における運営について苦慮した一年となった。瀬谷区は、11校と数が少なく、学校状況や周辺環境の多様化等、各学校の特色が大きく違う。このような中で、主体的・対話的で深い学びを実践する授業力の向上を目指して、児童にどのような力をつけていくかを考えながら各教科・領域等で研究を進めてきた。各研究会において開催を見合わせる事態となった場合は、紙面提案やオンラインでの開催を余儀なくされた。そのような状況においても、各研究会においては、提案者の意図を汲み取って、どのように活動を創っていけばよりよい活動になるのかなど、様々に工夫した研究会を行えるように取り組んだと言える。

今年度は、区一斉授業研究会が行うことができなかったため、各研究会の研究テーマを深めることが、できにくい状況であった。実践提案においても、様々な活動を始める時期が遅くなったり、活動が制限されたりすることが見られた。しかし、このような中でも、各校及び各研究会で、様々に工夫した取組が行われたことは、成果と言える。

来年度の状況は、まだ不明な点が多いが、区の特色を生かし、人材育成につながるより一層充実した研究会となるように、研究内容や計画について更に検討を進めていきたい。